

# AMAKI

## Questions & Answers

For junior high school students

### 天城高校の特色

#### ▶安心して天城高校を選んでください

天城高校は自信を持ってみなさんに「5つの安心」を約束します。

##### 安心その① 天城高校の「百年の伝統」

天城高校は1906年の創立以来、多くの生徒の夢を実現してきました。建学の精神「鉄軒精神」は、今も受け継がれています。

##### 安心その② 市立中等出身者と天城中出身者が「互いに高めあえる環境」

様々な中学校出身者が同じクラスで学校生活を送り、多くの学校行事にもクラス単位で参加するので、互いに高めあい、クラスの団結が深まります。

本年度の入学生に対して行った「新入生アンケート」において、どちらの中学校出身者からも、学習面、学校生活の面、部活動においても、「とても楽しい」、「仲良くやれている」、「友達が増えた」、「いい刺激になる」など、非常に前向きな多くの声を聞くことができました。

##### 安心その③ 1度きりの高校生活「学校満足度92%」過去3年間平均・卒業生調べ

過去3年間平均で卒業生の学校満足度が90%を超えています。部活動や行事が充実しているとともに、自分の夢をかなえることができる学校、それが天城高校です。

##### 安心その④ 1人ひとりが輝くために「進学型単位制カリキュラム」

単位制の採用により、個人にあった授業を選択できます。国語、数学、理科、英語において、**学習進度や習熟の程度に応じた授業**を行います。この中には多くの**少人数講座**があり、密度の濃い授業を受けることができます。

【標準・速修・深化】…英語・数学と国語の一部では、学習の進み具合により標準と深化に分かれます。

1年次途中から希望者は速修を選択して、2・3年次で深化と合流します。

【標準・発展】…多くの授業で、個々の習熟度に応じて選択します。

##### 安心その⑤ 100人100様の進路実現「充実した個別指導」

1対1の指導で個人の能力を最大限引き出します。他学年の先生も全身体制でみなさんの進路実現をバックアップします。天城高校ではこの**個別指導**を充実させることにより、難関大学、国公立大学合格実績をあげています。

2012.7

岡山県立倉敷天城高等学校

<http://www.amaki.okayama-c.ed.jp/>

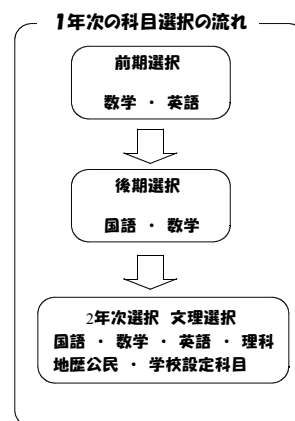
## ■ 普通科

### Q1 天城高校の普通科の特色は何ですか。

A1 ほとんどの生徒が大学等への進学を目指し、**落ち着いた環境**の中で勉学に励んでいます。特に国公立大学進学希望者が多く、その希望が実現出来るように、**徹底した個人指導**が行われています。また、勉強と部活動の両立を目指す生徒が多く、運動部・文化部の生徒の多くが難関大学に合格するなど、**勉強と部活動の両立**を実践しています。

### Q2 科目選択はどのようになっていますか。

A2 多様化する大学入試に柔軟に対応できるように、単位制を導入することで**幅広い選択が可能**になっています。普通科の場合、**科目選択をしながら類型(文系・理系)**を決定します。2, 3年次には自分の進路や大学入試科目に合わせて適切な科目を選択し、効率的な学習を行います。2学期制なので、**選択科目の中には学期ごとに変更できるものもあり**、例えば、受験に必要な科目を重点的に選択したり、苦手な科目を多くとって補強したり、**自分に適した学習が可能**です。また、天城高校では、大学入試に必要な科目は、**少人数でも開講**しています。



### Q3 選択科目にはどのような特色がありますか。

A3 学習ペースを考えて選択する科目、興味・関心があったり、大学入試に必要なために選択する科目があります。例えば、体育・芸術系大学への進学を視野に入れた「スポーツⅠ」や「素描」、論理的な思考力や表現力を高める「生命科学与人間」や「小論文研究」など特色ある科目も多数あります。さらに、**難関大学の受験に必要な地理歴史2科目や理科3科目を継続して選択**できるようになっています。

### Q4 自分にあった科目選択や文理選択ができるでしょうか。

A4 1年次には、クラス担任との面談やAMAKI学(「総合的な学習の時間」)やホームルームの時間など、さまざまな行事を通して、自分の興味・関心や適性を考えます。担任だけでなく、進路指導係の先生が生徒からの相談に応じ、最新の情報を提供します。2年次以降も、ホームルームの時間などで、進路学習や科目選択のガイダンスを何度も行います。**多くのモデルプランを見ながらクラス担任と十分な面談をする時間を設けています**ので安心してください。

### Q5 普通科でも課題研究ができるでしょうか。

A5 2年次前期のAMAKI学で、課題研究を行っています。4~5人のグループで研究をします。研究といっても、理系的なものばかりでなく、文系的なもの(例:文学, 歴史学, 社会学, 心理学など)もあり、自分の進路志望と興味関心にあった課題を設定することができます。研究を通して、普段の授業では勉強できない希望進路への専門的な知識を得ることができます。

#### 平成24年度の普通科課題研究のテーマ(例)

文系分野 方言の違い 流行の時代比較 色を与える好感度 異性に求める身長差 ウソの見分け方  
理系分野 虹を作ろう! 衝撃吸収 シャボン玉 ミルククラウン こんなニオイにきゅんとする

## ■ 理数科

### Q1 「理数科」は「普通科」と、どう違いますか。どのような生徒に向いていますか?

A1 理数科では**入学時より理系のカリキュラム**を組んでおり、普通科の理系よりも理科・数学の授業時間が多くなっています。また、理科, 数学, 英語の授業は少人数で充実した授業が行われています。コンピュータを使った授業や実験, 校外での実習, 生徒が主体的に取り組む研究などが質, 量ともに充実しています。そのため理科・数学の研究に強い興味・関心をもち、**将来は理系の大学に進学することを、高校入学時から希望している生徒に向いています。**

## Q2 課題研究基礎（1年次前期）・課題研究Ⅰ（1年次後期，2年次前期）とは何ですか。

A2 課題研究基礎は自然科学や科学技術に関する身近なテーマから最先端の研究まで、様々な分野について「課題発見型実験プログラム」「ラボ講座」「まとめ学習」を展開し、科学的な自然観を身につけていきます。

課題研究Ⅰは、**数学や理科の各分野から自分たちで主体的にテーマを選び、1年間かけて研究し、その成果を発表**します。充実した機器・設備を使って、自分の興味のある分野を時間をかけて深く探究することができます。10～15名の指導教員と、**岡山大学との連携**による大学生、大学院生、留学生などの協力を得ながら、少人数のグループに分かれて研究に取り組んでいます。

## Q3 大学進学に有利ですか。

A3 例えば、国公立大学の理系学部の入試では理科・数学の配点が大きく、理科・数学が得意な人ほど有利になっています。さらに小論文や面接を重視する大学が最近増えています。理数科での**実験・実習・課題研究**などを通して学んだ**深い知識や研究の実績は大学入試に直結**しており、推薦入試やAO入試では特に大きな成果を上げています。

単位制であるため理数科も科目選択の幅が広がり、国語・数学・英語の3教科を重視した選択も可能になります。東京大学・京都大学など**難関大学の理系学部の入試に対応**できます。

### ■平成24年度の理数科の主な活動

課題研究Ⅰ			
【物理分野】	翼の迎え角と揚力・空気抵抗の関係	鉄球の速度と水の流体抵抗の関係	ハイブリッド発電装置の作成
【化学分野】	アルコール類の保湿性抗菌性	陰イオンの違いによる発生する起電力の違い	燃料電池の効率化
【生物分野】	アサリの水質浄化と光の関係	グラム陽性菌(納豆菌)へのペニシリンの効能	ダンゴムシの学習行動
【数学分野】	地形変化による森林火災の進行の変化のシュミレート		
理数科校外研修(8月1～3日)・1年次			
蒜山の自然とテクノロジーに関して体験を通して学び、プレゼンテーションにまとめる。			

### ■ スーパーサイエンスハイスクール（SSH）

## Q1 スーパーサイエンスハイスクール（SSH）とは何ですか？

A1 **将来の国際的な科学技術系の人材の育成を図るために、文部科学省が指定をした学校**のことです。

天城高校では平成17年度に初めて指定を受け、平成22年度からさらに5年間の指定を受けています。

多額の教育予算のもと、従来は行えなかった水準の高い実験、体験活動、科学研究者による講演など、充実した学習活動を行っています。これまでの取り組みにより、多くの人材が育ち、大学へ進学しています。

## Q2 国際交流について教えてください。

A2 2年次に姉妹校である**米国パーストー校への短期研修**を行っています。これは科学交流を目的とした事業であり、事前に英会話や英語のプレゼンテーションの研修もあり、非常に有意義な行事です。対象は、科学交流を目的とするのならば、普通科・文系でも参加が可能です。また、姉妹校の来校など、天城高校ならではの国際交流の体験をする機会に恵まれています。

## Q3 他にもSSH行事はありますか？

A3 毎年数回、**スーパーサイエンスセミナー**を開催しています。これは科学技術への興味関心を高めるための行事であり、外部の施設の見学や、外部講師による講演会などを行っています。

平成23年度は、クラレくらしき研究センター、高知県立牧野植物園・桂浜水族館の見学を行いました。平成24年度は、スーパーコンピューター「京」・SPring-8の見学会を企画しています。

普通科・理数科とも興味関心がある生徒ならば、だれでも参加できます。

## ■ 学校生活・行事

### Q1 部活動は盛んですか。また、勉強と部活動は両立できますか。

A1 天城高校では、どの部も活発に活動しています。平成24年度は、運動部ではアーチェリー部と弓道部が全国大会に、他にも卓球部・ハンドボール部・テニス部・陸上競技部・水泳部が中国大会に出場しています。また、文化部では書道部が全国大会に出場します。

天城高校には「**勉強と部活動の両立**」をモットーに、集中力を高め、時間を有効に使って充実した高校生活を送っている生徒が大勢います。毎年、国公立大学合格者の多くが部活動に積極的に参加しており、難関大学にも多数合格しています。

### Q2 天城高校の体育施設は充実していますか。

A2 天城高校の広さは東京ドームの約1.5倍で、複数の運動場、2つの体育館があり、県下有数の体育施設を誇っています。また、最新マシーンを備えたトレーニング室も整備され、多くの生徒が体育の授業や部活動で利用しています。

### Q3 新校舎について教えてください。

A3 平成19年春に完成した**新校舎**は特別教室なども含めてすべて**冷暖房完備**です。最新の設備が整い、快適な環境で授業を受けることができます。オープンスクールなどでぜひ実感してください。

### Q4 修学旅行について教えてください。

A4 天城高校の修学旅行は、**生徒にアンケート**をとりながら、より充実した魅力あるものをめざしています。平成24年度は**北海道ニセコ方面**と**北海道富良野方面**の2コースでの実施となりました。平成25年度は**沖縄県宮古島**へ行くことが決定しています。

## Q1 入試制度はどうなっていますか。

A1 昨年度の募集人員は普通科112人、理数科11人の合計123人でした。

平成24年2月に実施された自己推薦入試では、普通科の募集人員の20%の22人、理数科の募集人員の100%の11人を募集しました。普通科・理数科ともに「文章(英文を含む)や資料をもとに、教科の枠を越えた総合的な課題を解決する」能力をはかるための適性検査を実施しました。また、普通科は集団面接、理数科は理科の口頭試問を含む個人面接を行いました。(過去3年分の問題および解答例を本校ホームページに掲載してあります。)

3月の一般入試では、自己推薦入試の合格内定者を除いた人数の普通科90人を募集しました。

なお、定員は例年10月中旬頃に発表されます。

## ■平成24年度年間行事(予定)

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
入学式、部紹介 集団宿泊研修(1年) 春季球技大会	生徒総会 地区総体	県総体 東雲祭(体育の部) HR読書会(1・3年) 授業公開 修学旅行(2年)	三者面談 第1回オープンスクール	学習セミナー(全学年) 理数科校外研修(1年)	東雲祭(文化の部) バースト校短期研修 課題研究発表会(普通科)HR読書会(2年)
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
創立記念日 芸術鑑賞会 課題研究発表会(理数科) 第2回オープンスクール	運動部合同トレーニング 授業公開	冬季球技大会 三者面談	百人一首大会 ｽｰｽﾞｽﾎｰﾙ-教室 運動部合同トレーニング	自己推薦入試 HR読書会(1・2年)	卒業式 一般入試 合格者発表

## OPEN SCHOOL DAY 2012

[第1回] 7月27日(金) [第2回] 10月6日(土)

オープンスクールや倉敷天城高校についてのお問い合わせは、総務課までお願いします。

▶ 電話：086(428)1251

▶ Eメール：amaki@pref.okayama.jp